

立山



第88号 発行所 富山県造園業組合連合会青年部
編集・広報部 事務局 〒931-8414 富山市浜黒崎843 関野 隆之

TEL 076-437-7687
FAX 076-437-7687

— CONTENTS —

- 部長の一言 (2)
- 全国大会・宮城に参加して (3)
- 技能検定予備講習会 (4)
- 雪吊り講習会・ソフトボール大会 (5)
- 各支部活動 (6) (7)
- 部員紹介 (8)



庭屋の雑記

部長 村本 徹

目覚ましに起こされ まだ薄暗い
中で軍足を履き、昨日見たはずの天
気予報をまた見る。予報は大して変
わるはずもなく今日も一日雨マーク
だ。おもむろにチャンネルを回す
と、ジングルベル♪ ジングルベル
♪ 鈴が鳴る♪。ああ、またこの時期が来たか…。

我々、雪吊りをする造園業者の多くは師走に入ると必要以上に気ぜわしくピリピリしながら年末に向仕事をするのではないだろうか。そうだ、毎年11月1日に金沢兼六園の雪吊り作業がニュースで報じられる。するとその晩、得意先から雪吊り依頼の電話がかかる。

毎年の事なので分かつているのがその時からそれは始まっているのである。何せまだ剪定が残つてゐるのだから。

子供のころは年末が近付くと何だ

か心がウキウキしたものだ。しかし物心つく頃からそうじやなくなつた。親父の顔色の変化に気がついたからだ。年末に近付くにつれて食卓から笑顔が消えていくのであつた。しかし今となつては僕がそうなつてゐる。これから的人生の反省材料だ。

さて、雪吊り作業の1コマ。お施主さんがこう言つた。

「さすが本職だわ、見とつたら早い事やつてやね。やっぱりアンタらつちや”技士”やら免許やらあるがやろ?」それから僕の説明、造園技能士という試験があるという事、その中には実技、筆記、要素という樹木判定の試験があるという事、近年受験生が少なくなつてきてているという事まで。説明すると同時に、僕の

おごりや過信だけで今まで来ている。何となく来ている。これも人生の大きな反省材料だ。来年は青年部でも石組み見学等を予定している。様々な物を見て一人ひとりがそれに必要な知識を吸収して実りある活動をしていけたらといつも思う。何かにつけ青年部員の多くの参加と協力に期待している。それとこの一年、無知無能な部長の下、部員のみんなの協力とあたたかい気持ちに感謝している。本当にありがとう!

もう一年無能部長の任期は残つているのである(悪しからず…)

部員のみんな、来年もよろしく!

んな事を聞いた事がある。『芸が無いのに芸能(N.O)人』うまいこというなあ、最近そんなヤツ多いなあ。とその時は思つていた。

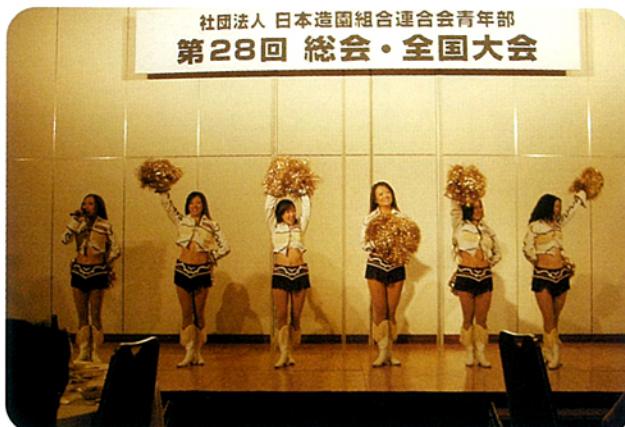


全国大会・宮城に参加して

福井 康介（高岡支部）

平成20年6月20日（金）第28回総会・全国大会が宮城県仙台市「仙台エクセルホテル東急」にて行なわれました。富山県からは総勢17名が参加致しました。

皆さんもご存知の通り、この大会の6日前の14日には岩手・宮城内陸沖地震が起きました。全国のニュー



スでも流れ、最大震度マグニチュード6強と非常に強い地震であります。このような状況の中、はたして全国大会は行なわれるのか？現地の青年部の皆さんは大丈夫なのか？と非常に心配がありました。しかし、翌日に宮城県支部の実行委員長の方



ころ「北の方は被害が大きいようでしたら、こちらの方はほとんど被害はありませんでしたので、大丈夫です！是非、皆さん心配なさらずにお越し下さい！お待ちしております！」と心配を吹き飛ばす勢いで改めてお説明をお受け致しました。全国大会当日には、元気な宮城県支部の皆さんのが地震にも負けずに温かく私達を迎えて頂いた事が深く印象に残っています。富山県支部からは僅かながらの支援金ではありましたが宮城県支部の皆さんにお渡しすることもでき、いつになく思い入れのある全国大会となりました。

また、講演会では地元宮城県の有限公司ナック代表取締役矢野TEA



氏、宮城県青年部三代目部長でもある、株式会社泉緑化代表取締役鎌田秀夫氏が講師となり、「世界から伊達なづくり」をテーマに講演が行われました。このように地元で活躍されている方々の庭に対する想いや考え方などを直接聞くことができ、勉強になるのも全国大会に参加する一つの醍醐味だと思いました。これからも是非、参加していきたいと思います。最後にこの全国大会・研修旅行にご参加いただきました皆様、大変お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



去る8月12日に、当青年部主催による造園技能検定の予備講習会が行われました。忙しい中ではありますたが、37名もの受講者に参加いただきました。皆様熱心に受講されており、本講習会に参加された方の本試験合格率はさぞや高かつたことでしょう。特に(株)飯山造園の飯山

技能検定予備講習会

光地 正広 (富山西部支部)



様に講義していただいた学科講習は受講者から評判高く、とてもよい講習会になつたと思います。

また、要素試験の講習は本試験と同じ形式で試験を受けていただきました。事務局の皆様が集めてこられた枝はどれも特徴を捉えたもので、答え合わせ&解説の時も質問が飛び



交う、熱氣にあふれた物になりました。実は、本講習会のお手伝いをさせていただくのは今回が初めてだったのですが、「教える」側というのはとても深い知識が必要なのだと痛感しました。受講の方に訪ねられても「〇〇の木だと思うけど……」と樹種はわかつてもその特徴を説明できないことばかり。(樹種もわからなかつたりも……) 次回は受講者の方に解説できるよう精進しなければ……と思い直した1日でした。





9月20日、富山地域職業訓練センター実習室において”孫田宝幸園”社長 孫田幸政さんに「雪吊りの頭飾り講習会」と題して講習を受けました。講習会では、カブラ・タコという2種類の頭飾りについて教えて頂き、皆さん上手な出来栄えに驚きました。

(講師がよかつたからでしょうか)
まだまだたくさんの種類があるらしく持つてこられた見本を見ると、どう



れも真似できないような素晴らしいものばかりでした。講習会を終えて感じましたことは、どういった業種においても当たり前かもしれません”これなら誰にも負けない（オンラインの技術、サービス）”というようなキーワードが思い浮かび時代を生き抜いていくための方法、ヒントの一つかなあと思い考えさせられました。

禅野泰成（高岡支部）

雪吊り講習会

10月26日(日)青年部ソフトボール大会がありました。少し肌寒く、快晴とはいきませんでしたが、人數も集まりました。チームはくじ引きで決めましたが、あと2、3人集まれば3チームはできだと思います。試合のほうでは連打に次ぐ連打で、接戦でしたが、けが人もなく終えることができ、良かつたと思います。企画、準備してくださった方々、ありがとうございました。

私自身、小中高と野球をしてきて、今も町のクラブチームに所属していますが、いわば勝ち負けにこだわる試合をず一つとしてきました。私が青年部にお世話になつてから、ソフトボールの試合は初めてだと思いますが、今回参加させていただき、小さい頃、暇さえあればヤコダマ野球をして過ごし、勝ち負けより皆で遊ぶことがただ楽しかった日々を懐かしく思い出しました。その時一緒にヤコダマ野球をしていたメンバーは、知らず知らずのうちに培われた仲間意識からか、この歳になつても縁が続いており、自分の交友の原点がヤコダマ野球を通してあつたのだ

なということを思いました。
私も意気揚々と出かけるほど若くはなくなつてきましたが、青年部活動にしろ何にしろ、集い、その場を共有するのはいいことだと思うのです。企画厚生、技能推進、広報から成る三部会では、良い講習、良い企画、良い情報があるので、たまの休みに勘弁してほしいと思わることもあるでしょうが、知識、ネットワーク作りにぜひこの青年部活動を活かしてみてはいかがでしょうか。

石村良成（南砺支部）

ソフトボール大会



各支部活動



富山西部支部（安部文也）

富山西部支部では8月28日(木)6名の参加で富山市ファミリーパークのイベント「悠久の森」のステージセットとして竹垣を製作しました。園内から竹を切り出し普段の仕事ではなかなか作ることの無い室内の竹垣製作で倒れない補強に悩みました。参加してもらった部員の知識や経験談もあり見事な仕上りになったと思います。



富山中部支部（楠 宏志）

富山中部支部では毎年恒例のルンビニ園でのマツやカシの剪定作業を13名の参加で行いました。天気もよく効率よく楽しく作業できました。支部長になって一期目が終わろうとしています。この一年を考えると各行事になかなか出れなかったと思っております。二期目はよりいっそう部長を盛り上げたいと思います。



射水支部（村上敏之）

8月30日に射水支部で富山県立大学の松の木の剪定をボランティアで行いました。心配していた天候は雨…雨男はやはりあの人？それでも作業を無事こなし何とか予定していた本数をやりきりました。終わった後はとても気持ちが良くもっとこういう活動をする機会を増やしていくなら良いなと思いました。



高岡支部（紅出修悟）

10月18日、高岡雨晴つづま園にて砺波・高岡支部合同で技能奉仕活動を行いました。内容は、公園内の剪定・草刈作業で、天候に恵まれ全員参加ということもあり、予定よりはかかり、良い仕事をする事ができました。高岡市の花と緑の課の方から、せっかくやるのならと、人目に付く公園を紹介して頂き、近所の方も喜んでおられ良かったと思います。次回は、今以上に良い仕事が出来るよう努力し、この活動をもっと世間にアピールしていきたいと思います。



砺波支部（堀 浩一）

今年砺波支部は高岡支部の方々と共に奉仕をさせていただきました。雨晴海岸が目の前に広がる、美しい景色が一望出来る素晴らしい位置にある公園でした。天気も良く気持ち良く作業が出来ました。毎年思うのですが、一年に一回の機会ですが、他の造園仲間と共同で作業出来るのは非常にいい経験です。皆さん本当にご苦労様でした。



南砺支部（澤田大輔）

私たち南砺支部は8月30日に旧城端町の城南スタジアム駐車場前にある男松、女松それに付随するサツキ群の手入れを行いました。男松、女松は南砺市合併による予算の削減により新市誕生から5年間放任状態による縦長枝の巨大化、下枝の枯れといった悪条件の中集まつたメンバー6名と共に知恵を出し合い無事作業を終えることが出来ましたがいづれはこの様な松の木を所々で見かける日も近いと考えさせられる一日でした。



小矢部支部（吉田習一）

お疲れ様です。小矢部支部では7月28日に技能奉仕活動をしました。この時期はニュース等で話題になったゲリラ豪雨が発生していた時期と重なり、この日の前日も激しい雨が降った後で小矢部川の増水の状況も大変なものでした。活動当日の天気予報もあり良くなく朝から曇っていて不安なスタートでした。今回の技能奉仕では昨年都合で参加できなかった砂土居さんも加わり6名全員で行う事ができました。場所は松沢保育所と忠魂碑で昨年と同じ場所で活動しました。いつも全員が集まるといえば定例会ぐらいが主で座って話している状態ですが、この日作業服を着て活動する事で別の感覚を感じました。今回の支部長という立場が感じさせるモノを変えたのか良い意味で不思議な感覚でした。17:00を過ぎた頃に作業を終え保育所の方から「ありがとうございました」と言われこちらも有難い気持ちになりました。自分事が多い文となりましたが今回の奉仕活動での感覚が今後の仕事等に良い影響につながる意味のある事と思い来年の活動も少し楽しみに待つものです。

卒業生名簿



富山中部支部
城治彦
((有)城造園)



富山中部支部
中川武志
(水宝園)



富山中部支部
栄寿一
(鹿島造園)



富山西部支部
上野公司
(上野造園)



富山西部支部
山崎健一
(山崎園)



高岡支部
下雅幸
((有)城造園)



中新川支部
千代達也
((有)さんの造園)

振り返るとあつという間の12年でした。

20周年、伊勢献木、全国大会（富山）、30周年、各部会の講習会や技能奉仕活動、研修旅行など、先輩方から色々な事を教わり、それを受け継ぎ次に伝える。私の青年部活動はこのことが原点なっていたように思います。このことをこれから自分に生かして生きたいと思います。
最後に、私が青年部で出会えたすべての皆さんに感謝します。
ありがとうございました。

卒業

富山中部支部
中川
武志

新入部員紹介

①会社名 ②生年月日 ③趣味 ④一言コメント



飯田 大輔 (砺波支部)
 ②(有)アーバングリーン越州
 ③昭和56年4月2日
 ④テニス



前田 淳 (高岡支部)
 ②(有)アーバングリーン越州
 ③④

⑤生懸命頑張りますので宜しくお願ひします。

前田 淳 (高岡支部)
 ②(有)アーバングリーン越州
 ③④

⑤高岡支部に入会しました前田淳です。
 造園業界に入つて、まだまだ未熟者ですがこれから頑張って行きたいと思います。宜しくお願いします。

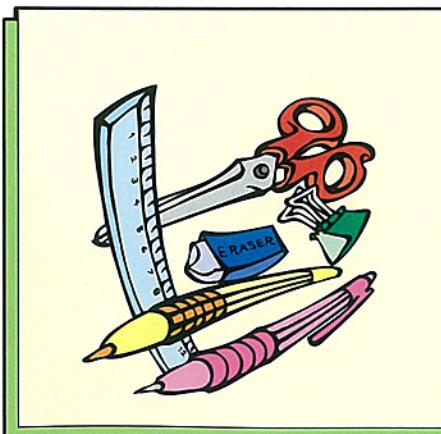


● 子供の名前 温暉 (はるき) 長男
 ● 生年月日 平成20年5月31日
 ● 性 別 男
 ● 子供にむけて

人に迷惑をかけない素直な
 たくましい大人になつて下さい。

盛田武志 (盛田造園)
富山中部支部





関野 隆之
 西中雄一郎

今年も残りわずかとなりました。また来年も皆様の活躍を心から期待しております。

(立山・秋冬号に原稿協力して下さった皆様ありがとうございました。)

編集後記